

2022年4月26日

TCFD（気候関連財務情報開示タスクフォース）提言への賛同を表明

～TCFD コンソーシアムへも加入～

森永製菓株式会社（東京都港区芝 代表取締役社長・太田 栄二郎）は、2022年4月より、TCFD（気候関連財務情報開示タスクフォース）^{※1} 提言への賛同を表明するとともに、賛同企業や金融機関が議論する場である、TCFD コンソーシアム^{※2} に加入したことをお知らせいたします。



森永製菓グループは、持続可能な社会への貢献と当社グループの持続的成長を目指し、サステナブル経営を推進しています。当社グループのマテリアリティのひとつである「地球環境の保全」に向けた取り組みとして、気候変動問題への対応を推進すべく、TCFD 提言に沿った分析と検討を行い、情報開示に取り組んでまいります。

今後も、当社グループは、地球環境に配慮しながらお客様や社会への価値提供を行い、社会課題の解決に取り組むことで、持続可能な社会に貢献してまいります。

※1 TCFD（気候関連財務情報開示タスクフォース）

G20 の意向を受け、金融安定理事会（FSB）が 2015 年に設立。タスクフォースでは、企業に対し、気候変動によるリスク及び機会が経営に与える財務的影響を評価し、「ガバナンス」、「戦略」、「リスク管理」、「指標と目標」について開示することを推奨しています。TCFD Web サイト (<https://www.fsb-tcf.org/>)

※2 TCFD コンソーシアム

企業の効果的な情報開示や、開示された情報を金融機関等の適切な投資判断につなげるための取組について議論する場として、2019 年に設立。TCFD 提言に賛同する企業や金融機関等が取り組みを推進しています。

TCFD コンソーシアム Web サイト (<https://tcf-consortium.jp/>)